

市民団体リレーインタビュー実施団体及び主な御意見等の概要【H29.4.10時点】

追加資料

	実施日	団体名	活動目的	主な活動内容	主な御意見等	関連する主な大綱
リレーA	1	H28.11.30 「人の輪と心を育む」ひまわり教室	聴覚障がい児者とその家族を支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障がい児の保護者への個別相談 ・聴覚障がいを持つ教職員へのアドバイス、学習交流会 ・保護者同士が集まり学び合う交流会 ・小・中学校などへ聴覚障がい理解啓発の出席授業 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障がい児者を取り巻く環境は良くなってきているが、心のバリアフリーにはまだまだ課題がある ・聴覚障がい児者やその家族も明るく自信を持って生きていけるように、身近な場所で早期支援を受けられる仕組みが必要 	大綱3【福祉・健康】 大綱4【子育て・学び】
	2	H29.1.25 ゆう・きっす	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障がい児を育てる親同士の交流や情報交換 ・発達障がいに対する理解や認識の社会発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・気軽に話し合いながら情報交換などをする交流会 ・専門の講師を招いての学びを目的とした勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・「縦割り」ではなく、関係機関が連携を強め、子どもの様子も見ながらトータルにアドバイスしてくれる仕組みが必要 ・「他と違う子」の個性を認め、育てられる学校や社会にしていくため、臨機応変に対応できる柔軟な仕組みや制度をつくっていくことが必要 	大綱3【福祉・健康】 大綱4【子育て・学び】
	3	H29.2.2 吹田子ども支援センター	不登校などの悩みを抱える子どもを支援する	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校などの子どものための居場所作り ・不登校、発達障がい、教育トラブルについての相談・支援 ・教師の悩み相談、学校と保護者のトラブル相談 	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化や核家族に起因する諸問題を、高齢者の社会参画や既存施設の活用とつなげて考え、解決していくような施策が必要 ・地域間や家庭間の格差を埋め、市民が助け合う仕組みを支援し、すべての人が心地よく住めるまちにする取組が必要 	大綱3【福祉・健康】 大綱4【子育て・学び】
	4	H29.2.13 音楽療法推進会おんがく・さ〜くる・コスモス	音楽療法の推進により健康を増進する	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホームや高齢者施設への訪問 ・音楽で遊ぼうリトミック教室、赤ちゃん広場 ・コスモス・キッズ（児童発達支援/放課後等デイサービス） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命の延伸のためには、地域の人材を活用しながら、音楽やスポーツなど様々な選択肢を示せるとよい ・長期的な視点で、吹田の特徴も形作りながら、若い人も高齢者も住みやすいまちを考え、つくっていくことが必要 	大綱3【福祉・健康】
	5	H29.2.26 すいた市民環境会議	よりよい吹田の環境を次世代に引き継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境、エネルギー、景観や歴史についての調査・研究、会報の作成 ・環境に関する啓発活動や環境問題への提言 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境に関心を持つ人は増えているが、特定外来植物や田畑の生きものなど、身近なものでも知られていないことが多い ・市民、行政の協働で環境を保全していくには、行政のトップや担当者の交代などに影響されず、皆が認識し継続的に活用できる法制度や体制づくりが必要 	大綱5【環境】 大綱6【都市形成】
	6	H29.3.8 吹田地学会	地学分野の知識を広く普及する	<ul style="list-style-type: none"> ・地学分野の調査・研究 ・災害に対する備えなどの普及啓発 ・博物館での展示や市民向け講座、イベントの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・地学を学ぶ人が少ない中、お年寄りから子どもまで様々な人に地学の面白さを伝えて興味を持ってもらいたい ・一人一人が正しい知識を持ち、周辺の地理を把握しておくことが、災害への備えとして重要 	大綱2【防災・防犯】 大綱4【子育て・学び】
リレーB	1	H29.2.8 山三地区自治連合協議会	住民同士が支え合い密接になれる関係を作る	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練 ・防災委員会による避難方法などの勉強会 ・高齢者向けの健康づくりの会 ・小さい子どもを持つお母さんへの子育て勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人も高齢者も関わり、団体同士が協力し合うことで、地域活動や地域のつながりを活性化していく必要がある ・吹田には、日々のちょっとした楽しみのある場所や、住民同士がちょっとした井戸端会議でつながれる場所が必要 	大綱1【人権・市民自治】
	2	H29.2.23 吹田地区保護司会第1ブロック（三中・五中・六中）	犯罪や非行をした人の更生を地域で支える	<ul style="list-style-type: none"> ・生活環境の調整（引受人宅の訪問など） ・保護観察（遵守事項の指導、生活上の助言、就職活動の支援） ・犯罪予防活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護司によってやり方は様々だが、遵守事項を指導するのみならず、人と人との関係をつくっていくことが、保護観察の対象者の更生に大きく影響する ・再犯防止のためには、社会復帰しようとする人の就労支援が大切で、柔軟で機能的な体制作りが必要 	大綱3【福祉・健康】
	3	H29.3.2 吹田防犯協議会津雲台支部	津雲台を安心して暮らせるまちにする	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪発生情報の発信（防犯ニュース） ・不法看板の撤去、地域行事の警備、防災訓練 ・吹田防犯協議会や警察、近隣支部との情報共有、パトロール 	<ul style="list-style-type: none"> ・犯罪発生後すぐの周知や、パトロール活動、警察や近隣支部との情報共有で、治安維持に効果が出ている ・担い手の高齢化やメンバーの減少もあり、地域活動の維持のためにも世代交代が望まれる ・隣近所の声掛けから始まる繋がりが防犯には重要 	大綱2【防災・防犯】
	4	H29.3.6 豊津振興市場協同組合（吹田市商業団体連合会）	連携と競争による商業の振興及び地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの事業の状況報告や相談など ・大型店とコラボしたりリニューアルの準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業者がお互いに競争していくことが商業の振興や地域の活性化にも重要 ・生活スタイルやまちの仕組みの変化で人通りが減少する中、地域のニーズに合わせた営業の工夫が必要 ・流通を促すためにも、吹田には東西の交通の利便化が必要 	大綱7【都市魅力】
	5	H29.3.14 佐井寺地区青少年対策委員会	佐井寺らしさを子ども達に伝え、次世代に引き継ぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じた行事など、子ども達が四季を体感できる機会の提供 ・地域内の各団体と協力し、住民同士のつながりを深める 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験など季節感や佐井寺らしさを大切にしたい地域行事を行っているので、昔を懐かしんで人が集まったり、体験を求めて佐井寺に転入してきたりしている ・地域間で地域活動に格差が生じないよう、公金による補助の最低限度を決め、それを下回らないようにするべき 	大綱4【子育て・学び】
	6	H29.3.27 吹田市消防団岸部分団	岸部地域を火災から守る	<ul style="list-style-type: none"> ・岸部及び周辺地域で火災が発生した際の消火活動や避難誘導、消防署員の活動支援 ・消火訓練、火災予防のための街頭広報、歳末警戒など火災への備え ・水害など災害時の対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔と比べると、高層マンションの増加や近所づきあいの希薄化により、避難誘導や消火活動に苦労するようになってきた ・命を預かり、公金をもらう仕事として真剣に活動する一方で、団員の確保に苦労している ・いざというときのために、地域を越えて柔軟に活動できる仕組みや、自分だけでなく他人も大切することで住民同士のつながりをつくっていくことが必要 	大綱2【防災・防犯】